

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	放置自転車等撤去保管業務				事業番号	019-093	
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車対策事務所		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出	
			有	取組の方向性	④自転車駐輪環境の充実				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度				
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)			目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール13気候変動に具体的対策を		ターゲット	—	
			有	取組	自転車利用環境の充実				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—			目標値	—
2	関連計画			堺市自転車活用推進計画					
3	事業開始年度			昭和 62 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、堺市自転車等の放置防止に関する条例					

事業の概要

5	事業の実施主体		出先機関					
6	事業の対象		放置禁止区域内に放置された自転車・原動機付自転車				対象数	単位
							6,684	台
7	事業の目的		鉄道駅周辺の放置禁止区域における自転車や原動機付自転車の路上放置を解消し、良好な都市環境と安全・安心な通行空間の確保を推進する。					
8	事業内容		・放置自転車等撤去・運搬業務 搬送用トラック等により市内27駅を巡回の上、撤去、運搬。（年間稼働日数250日） ・撤去自転車等保管返還業務 撤去した自転車等を保管返還所で保管し、利用者等から返還の申し出があれば、保管返還手数料を徴収し返還。 ・放置自転車対策業務 主要駅前等において、放置禁止区域内での放置防止や駐輪場利用の促進に向けた助言・啓発。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容		—					
9	主な支出先		請負業者（委託）					
10	公民連携・協働事業		—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	放置自転車等台数（1日あたり）	台		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	370	340	310	280
			実績値	343	318		
			達成率	108%	107%		
当該指標を選定した理由	放置自転車等のない良好な都市環境の確保と交通の円滑化をめざし、放置自転車等を年々減少させていくため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市内27駅周辺の放置禁止区域内における1日の放置自転車台数。令和7年度以降の目標値は前年目標値の10%減とする。（各年度1の位を切り上げ）						

12	活動指標	単位		実績		目標	
	放置自転車等撤去台数	台		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	－	－	－	
			実績値	6,908	6,684		
			達成率	－	－		
当該指標を選定した理由	放置自転車等の台数を年度ごとに把握し、事業の改善につなげるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	目標は現実的な目標値を設定できないため空白とする。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	放置自転車等撤去保管業務	事業番号	019-093
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	115,928	142,778	148,863	140,520	119,871
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（撤去保管手数料等）	15,636	14,060	16,475	13,278	14,063
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	100,292	128,718	132,388	127,242	105,808
14	人件費（b）	42,500	36,000	36,200	36,200	49,400
15	年間経費（c）=(a)+(b)	158,428	178,778	185,063	176,720	169,271

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
16	放置自転車等対策・撤去運搬・保管 返還業務	R6	決算	96,208	82,930	光熱水費	R6	決算	1,095	1,095
		R7	予算	97,500	83,437		R7	予算	1,303	1,303
	機械・機器等借上料 （領収書発行機4台）	R6	決算	3,716	3,716	建物借上料	R6	決算	1,200	1,200
		R7	予算	3,600	3,600		R7	予算	1,200	1,200
	情報システム機器借上料 （IT経費）	R6	決算	3,580	3,580	消耗品費	R6	決算	798	798
		R7	予算	3,580	3,580		R7	予算	1,014	1,014
	会計年度任用職員報酬	R6	決算	2,544	2,544	放置自転車等再資源化処分業務	R6	決算	636	636
		R7	予算	2,567	2,567		R7	予算	1,000	1,000
	放置禁止区域看板更新工事	R6	決算	2,200	2,200	その他（需用費等）	R6	決算	28,543	28,543
		R7	予算	2,500	2,500		R7	予算	5,607	5,607

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分		単位	令和5年度	令和6年度
17	①	放置自転車等年間撤去台数		台	6,908	6,684
	②	上記①にかかる年間経費		千円	149,114	146,571
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	21,586	21,929
	算出についての説明等		①自転車及び原付の撤去台数 ②保管所の運営費＋放置自転車対策・撤去運搬・返還業務の合計額（調査費及び啓発業務を除く）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・令和4年4月1日に撤去保管手数料を改正及び令和7年度業務の啓発誘導員及び保管返還所の配置人員の見直しを実施し、事業に係る費用改善を行った。引き続き、事業費の適正化を図り、更なる放置自転車の抑制につなげられるよう取り組む。 ・商業事業者などと協働で放置自転車等を無くす啓発を継続する。 ・放置自転車等が多い休日や夕方以降について、計画的な撤去活動を継続する必要がある。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	鉄道駅周辺の放置禁止区域において、自転車や原動機付自転車の路上放置防止のため、平日や休日の啓発活動や撤去活動を継続したことにより、駅前の放置自転車等台数は、過去5年間（令和元年：481台から令和6年：318台）において減少している。 駅前の良好な景観及び安全・安心な自転車通行環境の確保に努めていることから、自転車利用環境委の満足度向上に寄与していると考えている。
----	--